

困難を打ち破り、未来を切り拓く**勇気**を。

第19回
**勇気ある
経営大賞**

実施報告

2021

挑みつづける、変わらぬ意志で。

 **東京商工会議所**

勇気ある 経営大賞

第19回

実施報告

2021

目次

会頭あいさつ	2
実行委員長あいさつ	3
選考にあたって	4
実施概要	5
大賞・優秀賞受賞企業	7
奨励賞受賞企業	17
産学連携プロジェクト	19
過去受賞企業一覧	21
運営・選考組織	26

受賞企業一覧

大賞 株式会社三輪書店	7
優秀賞 株式会社新富士空調	9
砂山靴下株式会社	11
株式会社常磐植物化学研究所	13
株式会社仲代金属	15
奨励賞 アベテクノシステム株式会社	17
株式会社オーダースーツSADA	17
岡田鋳金株式会社	17
株式会社小島商店	17
有限会社菅谷食品	17
第一医科株式会社	17
株式会社高砂	18
日進レンタカー株式会社	18
野口倉庫株式会社	18
細田木材工業株式会社	18
株式会社松田自動車整備工場	18
株式会社由紀精密	18
株式会社吉村	18



東京商工会議所 会頭

三村 明夫

受賞された企業の皆さま、この度は誠におめでとうございます。過去に拘泥することなく「大きなリスク」や「高い障壁」に挑戦し、「理想の追求」を行うなど、未来を切り拓くために果敢に挑戦し、成果を創出している企業を称える「勇気ある経営大賞」も、今回で19回目を迎えました。引き続きコロナ禍の状況ではありましたが、逆境のなかでも前を向き、様々な工夫を以って困難に立ち向かっている中小企業を応援すべく、実施させていただいたところ、108社もの企業から応募いただきました。応募企業の業種や業態はさまざまでしたが、いずれも果敢に勇気ある挑戦を続けている企業ばかりでした。

大賞には、後継者問題で混乱する会社を立て直すべく、多額の借入金を背負って、創業者からのMBO(マネジメント・バイアウト)を実行したことに加え、新たな事業の柱として訪問看護リハビリ事業、特に障害を抱える児童の看護事業への参入を果たした三輪書店が選出されました。優秀賞には、新ダクト開発で業界の標準仕様品の常識を覆した新富士空調、事業承継後に直面した数々の困難を克服し、発想の転換で帰宅後のフットケア市場を開拓した砂山靴下、多額の負債を抱える逆境の中、人財・研究を強みとしたソフト型経営への転換を果たした常磐植物化学研究所、あらゆる非鉄金属箔を極めて正確に「切る」高度な加工技術を確立した仲代金属、以上4社が選ばれました。まさに勇気ある

挑戦が課題を解決し、さらなる成長につながることを、身をもって実証された企業ばかりです。

長引くコロナ禍の影響により極めて厳しい経営環境に置かれている中小企業にとって、今回受賞された企業の取り組みは大いに勇気づけられるものであるとともに、新商品開発や新市場の開拓、あるいは業態転換や生産性の向上に取り組むためのきっかけになるものと思います。

東京商工会議所初代会頭の渋沢栄一翁は、関東大震災の混乱の渦中にあっても「逆境の時こそ、力を尽くす」という自らの信念によって、晩年であってなお、わが国を立て直すべく精力的に奔走しました。

現代に生きる我々民間企業経営者も、渋沢のDNAを受け継ぎ、困難に対してもあきらめずに挑戦し未来を切り拓いていくことが、日本経済の発展には不可欠です。今後とも日本経済を支える中小企業の勇気ある挑戦を期待しています。

今回、惜しくも選に漏れた企業もありましたが、ぜひ次回も“勇気ある挑戦”に取り組まれている多くの企業のご応募をお待ちしています。

末筆となりましたが、受賞されました企業各社の一層のご活躍をご期待申し上げるとともに、本賞の実施にあたり、ご推薦をいただいた関係各機関、ならびに選考に携わっていただいた関係各位に厚く御礼申し上げます。

実行委員長あいさつ



「勇気ある経営大賞」実行委員長
東京商工会議所 副会頭

三部 敏宏

本年度より「勇気ある経営大賞」の実行委員長という大役を仰せつかりました。

第19回を迎えた「勇気ある経営大賞」は、コロナ禍、多数のご応募をいただきました。最終選考に残った企業をはじめ、ご応募いただいた企業の多くはあらゆる困難や障壁に直面しながらも、自らの決断で新たな時代を築き上げた素晴らしい企業でした。

今回はその中から、大賞1社、優秀賞4社を選出いたしました。また今後本賞を受賞することが期待される企業として、奨励賞13社を選出しております。この場を借りまして募集や選考に当たりご尽力いただいた皆さまには厚く御礼を申し上げるとともに、本顕彰制度に応募された全ての企業に感謝申し上げます。

大賞の三輪書店は、作業療法士向けのリハビリ分野や研修医向けの医学系出版社です。社長承継時、電子書籍化の流れなどで広告出稿収入はゼロとなり先行きは不透明であり、さらに創業オーナーとたびたび衝突し、MBOによる承継(多額の借入金)を決意して、新たな事業の柱として異業種の訪問看護リハビリへの参入を決断しました。介護分野の最後参入のため、高齢者介護ではなく、障がい者向けの訪問リハビリに絞り込み競争を回避し、特に児童向けリハビリでは確固たる地位を築きました。同時に、現場で蓄積した事例やノウハウを書籍化し、書店の信用度や売り上げの向上に寄与する取り組みは、相乗効果を生み出しました。

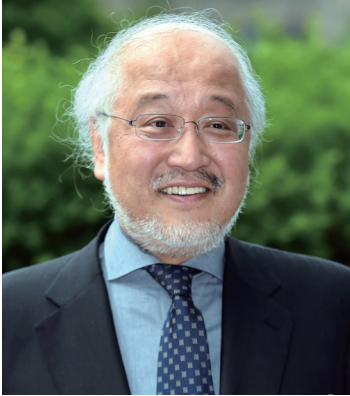
優秀賞4社には、他業界の会社に株式売却を決意した創業家からMBOで社風と経営理念を守り、新開

発の空調・給排気ダクトで「公共建築工事標準仕様書」に適合した製品を使用する慣習を打破して、借入金を完済し成長させた新富士空調、先代急逝後に様々な難題を克服して事業を承継し、靴下を在宅オフ時の足の健康・美容グッズとして新市場を開拓した砂山靴下、多額の負債による経営危機を人財の強みを生かして、研究・技術開発のソフト企業に転換し、乗り越えた医薬品・健康食品原料の常磐植物化学研究所、あらゆる非鉄金属箔を薄く、正確に切る高度な加工技術を確立し、社名「みんな仲良く、孫、子の代まで」が具現化されつつある仲代金属を選出いたしました。

実行委員長として参画し実感したことは、受賞した各企業の経営者は必ず成し遂げるという強い信念を持ち、新たな道を切り開き、さらに挑戦し続けていることです。企業規模に関わらず、「経営者の挑戦し続ける実行力」が厳しい経営環境を乗り越え、一人ひとりの強みを引き出し、新たな事業や製品を生み、さらなる成長に導いています。中小企業の力強さを垣間見て、大変勇気づけられました。

私ども東京商工会議所は、このような「勇気ある経営」を体現した企業の活動を広くPRすることで、後に続く多くの企業に、夢と挑戦する勇気を与えることができると考えています。今回惜しくも入賞を逃した企業においても、勇気ある経営を継続・進化させ、是非再度チャレンジしていただきたいと思います。

今後とも本顕彰制度へのご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



「勇気ある経営大賞」選考委員長
早稲田大学教授・東京大学名誉教授

藤本 隆宏

本年度から選考委員長を拝命した。これまで30年ほど、産業・企業関係のいろいろな賞の審査に参加したが、「勇気ある経営大賞」は、これまで見てきたどの賞とも異なりユニークである。通常は、賞の趣旨に沿った基準で候補者の「到達点」を点数評価し、それにストーリー性などを加味して総合評価をする。

ところがこの賞は、尋常でない変化をやり切る、苦境を切り抜けるといった、いわば動的な評価が中心となる。常に山頂に君臨する企業より、山麓で難渋しながらも新しいルートを切り開き高嶺を目指した経営者、遭難しかけたが秀逸な判断で稜線に這い上がった会社などに受賞チャンスがある。

今年の最終審査には12社が残った。どれも経験値のレベルが非常に高く、辿ってきた道筋も実に多様であった。採点基準が違ってれば、受賞企業の顔ぶれも違ったかもしれないと思うほどだ。選考委員も多士済々で評価の観点も様々。実際、最終審査の場でも、皆かなり言いたいことを言い合った。そうした活気ある評議もこの賞の特徴だ。

大賞の三輪書店は、縮小する出版業界で、若年障害者の在宅リハビリサービスに主業を転換という、意表を突く経路選択で、今回企業の中で最も尋常ならざる「飛び方」をしたので、その飛距離を評価した。

優秀賞は、候補者のレベルの高さも反映して今年は4社受賞となった。受賞企業を含め数社の評価が拮抗し、紙一重であった。もう一社ぐらい出してあげたいほどであった。

新富士空調は勇気あるMBOと独自製品のコンセプト力、砂山靴下は会社承継者による逆転発想の事業イノベーション、常磐植物化学研究所は研究集約企業の危機を研究集約で打開、仲代金属は武芸者の如き高度技術で国際戦略のミスから復活した。各賞の皆様、おめでとうございます。

サステナブル(S)、デジタル(D)、グローバル(G)という「大きなSDG」の潮流が複雑に絡み合う2020年代、日本の企業経営は、会社の大中小に関わらず、知略をもって変化に立ち向かい、潮目を読み切り、目先の流行に流されず本質論を貫く「勇気」がいよいよ必要となる。勇気と知略のある企業にはチャンスが増え、そうでない企業は、技術や人材のレベルが高くても十分に報われない。この差が大きくなる時代となりそうだ。

今回の受賞企業のレベルの高さは、そうした知略と勇気を持つ、しぶとい企業が身近に増えていることの証左であり、大変心強い。奨励賞企業を含め、来年もさらに高い経験値を持つ候補企業が続出し、スリリングな選考となることを期待したい。

第19回「勇気ある経営大賞」実施概要

I 「勇気ある経営大賞」とは

過去に拘泥することなく高い障壁に挑戦し、理想の追求を行うなど、“**勇気ある挑戦**”をしている中小企業を顕彰する制度です。本顕彰を通じ、後に続く企業に勇気を与え、ひいては経済の活性化に資することを目的としています。

II 選考の流れ



III 選考基準

本賞では、過去に拘泥することなく大きく経営の舵をきる決断を下し、「大きなリスク」「高い障壁」「常識の打破」に挑戦し、「高い理想を追求」することを“**勇気ある挑戦**”として評価します。経営理念などを踏まえた挑戦の背景や動機、挑戦の内容（経営手法など）、挑戦が生んだ成果を中心に選考し、財務基盤・業績は参考要素とします。

“勇気ある挑戦” とは？	大きなリスクに 挑戦したか	高い障壁に 挑んだか	常識の打破に 挑戦したか	高い理想を 追求したか
① 挑戦した背景や動機、② 挑戦の内容、③ 挑戦が生んだ成果を“ 勇気ある挑戦 ”として、評価します。				

経営理念、社訓、社是、家訓など	経営手法	挑戦が生んだ成果
◇経営理念などを踏まえた挑戦の背景や動機 (勇気ある挑戦を通じ、どのようなことを実現しようとしたのか)	◇課題に対してどのように取り組んだのか (ビジネスモデル、新技術・新サービスの開発、人材育成、働き方改革、社会貢献など)	◇挑戦を通じてどのような成果を創出したか (業界へのインパクト、自社の事業構造の転換、業績向上など)
<small>※選考に際しては、過去の顕彰・表彰実績や大企業との資本関係の有無等を考慮する場合があります。 ※創業自体をもって、“勇気ある挑戦”として評価することはありません。 ※技術大賞とは異なり、製品・サービス内容における技術的優位性などはあくまで評価項目の1つとなります。</small>		

IV 応募資格について

次の①②のいずれにも該当する企業もしくは企業グループ(自薦・他薦を問いません)

①中小企業基本法に定める中小企業(※)で非上場企業

※資本金3億円以下または常時雇用する従業員300人以下の会社。ただし、卸売業の場合は資本金1億円以下または従業員100人以下、小売業の場合は資本金5,000万円以下または従業員50人以下、サービス業の場合は資本金5,000万円以下または従業員100人以下。

※みなし大企業はご応募できません。詳しくは事務局までお問い合わせください。

例)発行済株式の総数または出資金額の総額の2分の1以上を同一の大企業が所有している。

例)発行済株式の総数または出資金額の総額の3分の2以上を大企業が所有している。

②東京都に事業活動の拠点(支社、支店、工場、営業所、事務所等も含む)を置く企業

ただし、一都八県(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・群馬県・茨城県・栃木県・山梨県・静岡県)に本社機能がある企業に限ります。なお、東京商工会議所への入会・未入会は問いません。

V 受賞特典

受賞企業には、顕彰式典で顕彰状、トロフィー、賞金を贈呈するほか、各種メディアを通じて社会一般に広く周知いたします。

大賞	優秀賞	特別賞	奨励賞
賞金 200 万円	賞金 50 万円	賞金 50 万円	賞状

※選考の結果、各賞に該当する企業がない場合や、複数企業が受賞する場合があります。「大賞」を複数企業が受賞した場合、賞金額の範囲内で等分するものとします。

※特別賞は、極めてユニークな取り組みやキラリと光る個性を持った企業に贈賞します。

※奨励賞は、総合的な観点から、今後、大賞・優秀賞・特別賞を受賞することが期待される企業に贈賞します。

Ⅵ 募集期間・応募総数

募集期間 2020年11月2日(月)～2021年1月25日(月)

応募総数 107件／108社(うち1件グループ申込)

業種別内訳 合計 108社

製造業	36社(33%)	情報通信業	11社(10%)
サービス業	30社(28%)	小売業	4社(4%)
卸売業	13社(12%)	不動産業	2社(2%)
建設業	11社(10%)	運輸業	1社(1%)

Ⅶ 選考過程

第一次選考会 2021年 3月 8日(月)・3月12日(金)

第二次選考会 2021年 4月16日(金)

実地調査 2021年 5月 6日(木)～5月28日(金)

第三次選考会 2021年 6月 9日(水)

最終選考会 2021年 7月 7日(水)

Ⅷ 推薦者又は団体 (順不同)

株式会社日本政策金融公庫	亀有信用金庫	SMK株式会社
東京中小企業投資育成株式会社	巣鴨信用金庫	エコビジネスネットワーク
株式会社きらぼし銀行	東栄信用金庫	株式会社大津クリエイティブ・エイジェンシー
株式会社りそな銀行	東京東信用金庫	税理士法人KMCパートナーズ
世田谷信用金庫	八王子商工会議所	ニュービジネス研究会
城北信用金庫	公益財団法人東京都中小企業振興公社	武藤社会保険労務士事務所
昭和信用金庫	公益社団法人東京生薬協会	株式会社日本工業新聞社 (フジサンケイビジネスアイ)
興産信用金庫	東京都よろず支援拠点	株式会社産業経済新聞社(産経新聞)
城南信用金庫	日野市	
西武信用金庫	TOMAコンサルタンツグループ株式会社	

Ⅸ 各賞受賞社数

大賞 1社

優秀賞 4社

奨励賞 13社

※今回(第19回)の特別賞は該当なし



株式会社 三輪書店

代表取締役社長 青山 智

受賞理由

医学出版業で生き残るため、障害を抱える児童の訪問看護・リハビリ事業へ進出。後発のハンデを乗り越え新たなビジネスモデルを構築したこと。

一貫した理念に基づき医学出版業から新事業へ進出。人材育成に注力し、未来へつなぐ。

最大手の医学系出版社の敏腕編集者が1987年に創立した当社は、作業療法士向けのリハビリテーション分野や研修医向けの雑誌・書籍を扱う専門出版社です。しかし、後継者問題で社内が混乱し若い社員たちが辞めていくなど、收拾がつかなくなっていました。そこで、2005年に借入金4億円を背負ってのMBO(マネジメント・バイアウト)の実施により私が事業を承継し、社内の立て直しと業績回復を担う決心をしました。とはいえ、出版業界はデジタル化という変化の波にさらされ、私が社長に就任した時点でもすでに市場は2割ほど縮小。このまま出版社と

して生き残ることは困難であり、新たな事業の創出が喫緊の課題でした。その時、「私たちはリハビリテーションの啓発・普及を理念に出版事業を行ってきたのだ」と再認識。特に私自身が全国各地で行った取材を通して課題があると実感していた難病や障害を持った方向けの訪問リハビリに注力する事業に進出する決意をしました。

10年、子会社を設立し、訪問看護リハビリ事業に乗り出します。それまで出版社として関わっていた分野ですが、実際にサービスを提供するとなると経験がないため問題は山積。看護師や作業療法士合わせて6人程度の体制からスタートしましたが、なかなか専門職の人材が集まらず、先行投資も必要で借入金は8億円にまで増え、苦境に陥ってしまいました。そこで、出版事業で培った人脈を駆使して、独自の教育



思い切ったMBO&未経験の
リハビリ事業進出で、
現状打破に挑む「勇気」。

プログラムの開発等を進めたことにより、優秀な専門職の確保と唯一無二のサービスを確立できるようになっていったのです。それから10年、社員の7割以上を占めていた未経験者は、当社独自の研修により、プロフェッショナルな人材に成長しました。

現在は三輪書店グループとして子会社4社、医療法人1つを擁する陣容となり、04年の三輪書店単体の売り上げ6.5億円からグループ全体で30.5億円に、粗利益は同3.7億円から21.3億円に向上しました。三輪書店でも子会社でも若き後継者が育っており、全国に拠点を増やしていくビジョンを掲げるまでになりました。また、専門職のスタッフにも経営的な視点、マネジメントの重要性を伝え、各拠点の経営の戦力として育成しています。リハビリ事業が発展するとその現場経験やノウハウを三輪書店で書籍化するなど、両輪がうまく回る状況が実現できています。今後も、出版事業がリハビリ事業かという枠にとらわれず、世の中に必要なサービスを提供していきたいです。

企業データ

株式会社 三輪書店

事業内容 医療・介護分野の書籍・雑誌を専門とした出版業

- 本社所在地：東京都文京区本郷6-17-9本郷綱ビル
- 創業：1987年
- 従業員数：23人
- 資本金：3,000万円

推薦団体：東京中小企業投資育成株式会社



当社が発行している雑誌や書籍



訪問看護リハビリの様子



練馬区高野台にあるデイサービスの施設



株式会社 新富士空調

代表取締役会長 梶野 勇

受賞理由

経営理念と自社技術を守るため、多額の資金調達が必要なMBOに挑戦。環境配慮型の新ダクト開発で業界の標準仕様品の常識を覆し、業界全体を活性化したこと。

環境配慮型の新製品で業界の常識を覆し、存亡の危機から無借金経営へ。

空調・給排気ダクトの製造から施工まで一貫して手がける当社は、大手のサブコンから受注し、関東圏を中心に全国展開しています。元々は創業者一族のオーナー企業でしたが、2006年に突然オーナーから会社譲渡を告げられ茫然自失。ダクト業界に詳しくない会社に売却されることによる従業員の不安を思い、技術力に優れたこの会社を守りたいとの一念でMBO（マネジメント・バイアウト）を決意しました。MBOの実施には10億円の資金が必要で、その時点での借入残高と合わせると27億円の負債を背負うことになり、銀行は強く反対。そこで、優れた

技術力や独自の生産設備などを強みとして訴求すべく、今後10年間の事業計画および返済計画を策定し、銀行を説得しました。その結果、私の個人保証を条件に資金調達を実施することができました。MBOによりオーナー経営から脱したことで、社員の自覚や使命感が目に見えて高まり、下請け企業であっても独創的な製品を作って常に挑戦していこうと士気が高まったのです。

我々のダクト業界は、国土交通省が定める公共工事標準仕様書に基づいて製品を作るのが習わしで、他社との差別化が難しいため、厳しい価格競争にさらされていました。この標準仕様の製品はかさばるため運送効率が悪く、重量もあり高所での作業に危険が伴います。そこで当社は、従来の半分



MBOのリスクを背負い、
業界の課題に挑み、自社の社員と
技術を守る「勇気」。

の材料、半分の重さの「グリーンダクト」という新製品を開発し、既存の標準仕様書に代わる信頼性の高い品質検査証明をもって、市場に打って出ました。この製品は、作業環境の改善や納期短縮を実現できます。また、従来の約4分の1のコンパクトサイズなので、これまでのダクト運搬では200台のトラックが必要だとすると、このグリーンダクトでは60～70台で済み、交通渋滞の緩和や環境負荷の低減にも寄与します。大手自動車工場の建設に採用されたことをきっかけに、環境意識の高まりとも相まって、採用物件が増加。業界の常識を覆す製品となりました。

MBO実施時と20年度の実績を比較すると、売り上げは1.8倍、営業利益は3倍になり、27億円の借金は完済し、無借金経営を実現しました。また、グリーンダクトによる環境負荷の低減や作業現場の効率化といったメリットは、自社だけの成果とせず、さらに認知度を高めるため、希望する同業他社には製造機械を販売してライセンスを無償で提供。全国で150社以上の実績となっています。今後も、環境負荷の低減の実現を目指し、社会が必要とする企業になるために、さらなる挑戦を続けていきます。

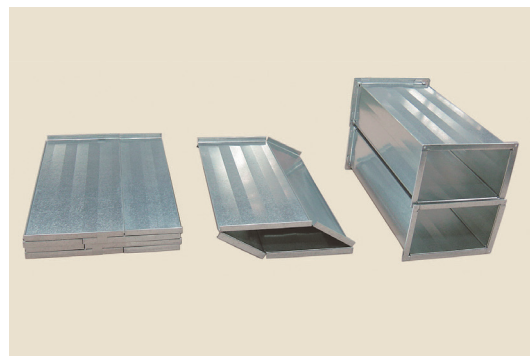
企業データ

株式会社 新富士空調

事業内容 空調機材(ダクト)の設計・製造および施工

- 本社所在地：埼玉県鴻巣市松原1-1-12
- 創業：1952年
- 従業員数：175人
- 資本金：5,000万円

推薦団体:東京中小企業投資育成株式会社



折り畳み可能にしたグリーンダクト



グリーンダクトの製作機械



標準仕様書に基づいたダクトづくりの様子



砂山靴下 株式会社

代表取締役 砂山 直樹

受賞理由

先代の急逝による事業承継時の難題を、発想の転換で克服。帰宅後のフットケア市場を新たに開拓し、靴下だけでなく快適な生活を創造する企業へと進化したこと。

社長就任時の四面楚歌をバネに、自分も会社もチェンジして成長。

職人気質の父が創立した当社は靴下の製造販売業を営み、2代目社長の兄が時代の変化に対応できる企業へと事業の再編成を進め会社を牽引していました。しかし2004年、その兄が病気で急逝。常務だった私が後を継ぎ、3代目社長になって1週間のうちに、金融機関からの貸し剥がし、取引先である協力工場からの仕掛品の即時買い取り要求、そして社員たちの相次ぐ退職という事態が発生しました。まさに冷や水を浴びせられた思いで眠れない日々が続きました。自らを省みれば、常務時代は経営陣としての自覚もなく、先代社長に舵取りを任せっきり

にしていた事実があり、その結果が社長としての力量を期待されていないことにつながったと痛感。自分も会社も変わるしかないという決意を新たにしました。当時38歳、中途半端な戦略では絶対に通用しないと覚悟し、四面楚歌の中、信用される企業および社長となるためチャレンジを始めました。

靴下業界はニーズが多様化する一方、輸入品も大量に参入して来ており、当社の設備では対応しきれないと考え、アパレル業界でも多くの企業が進めていた生産設備を持たない製造業になることを決断。そのためには、付加価値を創造するしか活路はありません。次に、商品定義を転換。従来は肌着売り場にあった靴下を、雑貨売り場やECサイトに切り替え、それによりお客様や価格帯が変わると考えました。



自分を変え、会社を変え、
ビジネスモデルを変える「勇気」。

下町の靴下製造業から、足元の悩みを解決する企業に生まれ変わる企業像を描きました。そして、商品の時間軸の転換。一般的に靴下は「いってきます」から「ただいま」までの活動的な時間帯の商品ですが、当社は「ただいま」から「おはよう」に絞り、家でくつろぐ時間帯の商品を拡充することに。帰宅後の時間を入浴やお風呂上がり、就寝時など細かく区別し、そこに疲労回復や美脚など健康や美容に対し、高いパフォーマンスが発揮できる商材として靴下をメインに考えていきました。ニッチのトップシェアメーカーを目指すことにしたのです。

いずれの取り組みも四面楚歌からスタートした私にとっては、一つ一つが挑戦であり、04年度から愚直に諦めることなく続けることで、20年度の売り上げは4倍強に増えました。また、私自身は社長として「物事の成否は常に50%」を行動指針として貫いています。「キモチデザインカンパニー」をビジョンに掲げてさらなる成長を目指し、靴下にとらわれることなく、サステナブルやニューノーマルな生活様式、女性特有的お悩みなどに対応できる、新たな商品の企画・開発を進めています。

企業データ

砂山靴下 株式会社

事業内容 美容・健康雑貨の企画、開発、製造

- 本社所在地：東京都葛飾区奥戸6-27-5
- 創業：1963年
- 従業員数：26人
- 資本金：4,000万円

推薦団体：東栄信用金庫



足指のリラックスアイテム「足指ぐつぱ」



足のリラックスアイテム「指きたえ〜る」



多彩なアイデアを生み出している当社の社員



株式会社 常磐植物化学研究所

代表取締役社長 立崎 仁

受賞理由

先代からの多額の負債を抱え、31歳の若さでどん底からの挑戦。逆境においても注力し続けた人財・研究を強みとしたソフト型経営への転換を果たしたこと。

大量の原料仕入れ・設備投資のハード依存から、人や研究開発の強みを活かすソフト企業へ舵切り

私の祖父、父と代々薬学の研究者が経営してきた当社は、医薬品・健康食品の原料の開発・製造を行う企業です。私も大学・大学院で研究生活を送りメーカーに就職しましたが、1年後の2007年に父から「会社が大変だから戻ってほしい」と言われて承諾。ところが想像を超える内情で、売り上げの増加やシェアの拡大を目的に、大量の原料仕入れと過剰な設備投資を行っていたため、約40億円の負債を抱え、債務超過で銀行管理下にありました。社員の不満も募るばかり。10年、31歳で社長に就任した私は、旧経営の在庫・設備重視のハード企業から、当社の強みを生かせる

人財・研究・技術開発のソフト企業への転換を決意。この志向に反発する父の代からの古参の社員たちは退職していきました。そして経営基盤の立て直しとして、あらゆるコストを削減し、60年に渡り蓄積された原料・製品の在庫22億円分を少しでも換金し、老朽化が進んでいた工場を稼働させて資金を捻出し、支払いサイトの長い会社と取引するなど、できることは全て行い、返済を進めました。そんな苦しい中でも、博士クラスの新卒採用を積極的に続け、学校で子どもたちのための実験教室を開催して化学や植物の魅力を伝える社会貢献活動も行い、企業としての誇りや社員の希望を保ち続けました。

15年に父が急逝すると、当時すでに15億円の返済は済んでいたものの、銀行への度重なるリスク申請により対応は厳しくなる一方。社長である自分の仕事は金融機関対応だと覚悟し、ひたすら粘って交渉を続け、

経営再建に追われる中でも、
人財と研究開発を重視した
「勇気」。



ついにシンジケートローンという形で22億円組成・実行にこぎつけました。長い再建の出口が見えました。

現在は、120人の社員のうち大学院卒以上が32人（うち、博士が12人）、薬剤師が5人おられます。このような社員たちが生み出す研究成果は、市場から高い評価を受け、業績もV字回復しています。社内の研究部門では、入社間もない頃から販売するための開発に取り組む視点を常に持つように教育しています。また、工場の生産管理にも経験と理論を兼ね備えた博士クラスの社員が携わり、顧客からの高度なニーズに対応しているのも当社の特徴です。

父が亡くなった時、「いつか博士号を取って世界の常磐を目指す」「創業70周年時には学術シンポジウムを開催して社会に恩返しをする」という2つの約束をしました。会社再建ができなければ不可能な夢でしたが、なんとか約束が果たせて本当に幸せです。29年の創業80周年までには社員の給料を30%アップし、経常利益4億円、売り上げ50億円を目指します。そして、創業100周年に向けて「世界一の植物化学企業」を目標に掲げ、植物の力を活用して社会に貢献できる企業を目指していきます。

企業データ

株式会社 常磐植物化学研究所

事業内容 医薬品・健康食品（機能性表示食品）・化粧品原料の製造販売

- 本社所在地：千葉県佐倉市木野子158
- 創業：1949年
- 従業員数：120人
- 資本金：7,750万円

推薦団体：公益社団法人東京生薬協会



主力原料「ベネトロン」を使用した機能性表示食品



高校生向けに実験教室を開催



当社の研究開発を支える社員



株式会社 仲代金属

代表取締役社長 安中 茂

受賞理由

あらゆる非鉄金属箔を極めて「薄く、長尺、かつ正確に「切る」高度な加工技術の確立に邁進。世界一の技術を実現し、思いがけない経営危機もその技術力で乗り越えたこと。

オンリーワン化した技術に時代のニーズが追いつき、経営危機から脱出。

当社は非鉄金属箔の極細スリット加工に特化した会社で、1974年に私が独立して創業しました。この仕事に携わった当初から60年間、切った非鉄金属箔とその加工のポイントを「加工ノート」に記しており、ノウハウや知見が詰まった貴重な財産となっています。金属業界はダウンサイジングが進み、軽薄極小化の時代が来ると信じて技術を磨いていました。「どんなものでも切れる」と自負していた当社に、87年に大手取引先から持ち込まれたアモルファス素材が立ちはだかりました。その素材は、刃物を溶かすほどの硬度と極度なもろさを併せ持っており、何度加工しても上手く

いきませんでした。約1年かけて、素材のしなりに逆らわずに切る方法を見出して、独自の加工ノウハウを獲得。この加工ができるのは当社だけであり、アモルファス素材の専用工場として新潟工場を構え、月間100トンの生産を受けていた時期もあります。

携帯電話が普及し始め、当社が先読みして技術開発を進めていた軽薄極小化のニーズが高まり順調に業績を上げていた2000年頃、中国進出を図りました。しかし、中国の企業文化や社員意識は日本の感覚とはかけ離れており、特に弊社が専門としている来料加工（原材料を無償支給して加工を委託する取引のこと）には合わず、苦戦の連続でありました。さらに、次期経営者として期待し、現地法人を任せていた人物の裏切りで精神的にも疲弊しました。12年には当時の



唯一無二の技術が再起の原動力。

愚直なまでに
技術を追求する「勇気」。

年商の3倍に当たる11億円の負債を抱え、さらにその後思うように返済ができず、2度のリスケをしなければなりません。もはや金融機関からの信頼は失墜し、当時、当社の破綻が噂されていたようです。

しかし、この窮地から救ってくれたのは愚直なまでに追求し続けてきた当社の技術でした。時代のニーズが追いついてきたのです。中でも、アモルファス加工技術が基礎となり、進化した加工技術となる「鏡面切り加工」や「バリレス加工」は、テスラ社の電気自動車用電池に必要な正極タブリード材のシェア100%となり、国内外の大手自動車メーカーからも採用され続けています。こうして19年には、2度のリスケをした企業としては異例の短期間で財務健全化を実現。20年の売り上げ、営業利益はともにどん底だった15年から倍増。経営の安定を取り戻しました。

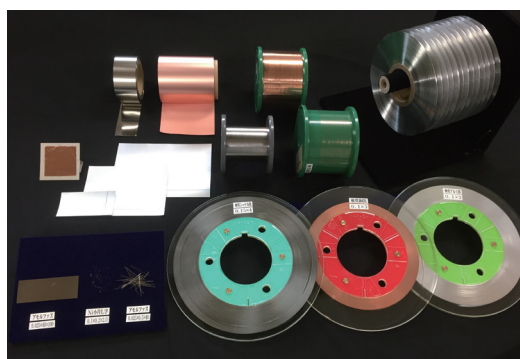
当社が専門とする非鉄金属箔の切断技術には資格や免許がありません。したがって、社内で教育し熟練工を育てて技術を伝承し、全社員が日進月歩の創意工夫を心がけ、自社の強みの技術力を保持し、進化させています。「みんな仲良く、孫、子の代まで」の願いを込めた社名の通り、同じ想いの社員たちとこれからも唯一無二の技術を追求していきます。

企業データ

株式会社 仲代金属

事業内容 各種非鉄金属スリット加工およびシートカット加工

- 本社所在地：東京都足立区加平3-14-11
- 創業：1974年
- 従業員数：48人
- 資本金：2,500万円



精密技術で仕上げられた製品



加工の知見が詰まっている加工ノート



日々技術を磨き上げている当社の社員



奨励賞は、革新的な製品・サービスやビジネスモデルを生み出すための努力がみられ、総合的な観点から今後、大賞・優秀賞・特別賞を受賞されることが期待される企業に贈られるものです。(13社・企業名50音順)

アベテクノシステム 株式会社

代表取締役社長 吉原 幸次

●本社所在地:大田区

推薦団体:公益社団法人東京都中小企業振興公社

●事業概要:試作部品・装置設計の製作・セキュリティーシステムの開発

《受賞理由》 「最初のひとつ」を創る会社として、「断らない営業」に、若い技術者とともに挑戦

株式会社 オーダースーツSADA

代表取締役社長 佐田 展隆

●本社所在地:千代田区

推薦団体:株式会社産業経済新聞社

●事業概要:紳士・婦人オーダースーツ、およびオーダー制服・礼服製造・卸・販売

《受賞理由》 お客様一人一人のオリジナルパターンで仕上げるフルオーダースーツの製造・販売体制確立への挑戦

岡田鋳金 株式会社

代表取締役社長 増田 武夫

●本社所在地:大田区

推薦団体:城南信用金庫

●事業概要:各種産業機器の精密板金

《受賞理由》 周囲の急速な宅地化に伴い工場を移転。それを機に自社での一貫生産体制に挑戦

株式会社 小島商店

代表取締役 小島 一浩

●本社所在地:葛飾区

推薦団体:亀有信用金庫

●事業概要:和牛の仲卸業、精肉・弁当・惣菜を扱う小売店、レストラン

《受賞理由》 時代の変化とともに、仲卸業から小売業、飲食業へ進出。消費者ニーズに対応すべく新分野に挑戦

有限会社 菅谷食品

代表取締役 高橋 武男

●本社所在地:青梅市

推薦団体:公益社団法人東京都中小企業振興公社

●事業概要:納豆の製造および販売

《受賞理由》 大手との価格競争を、国産有機大豆やせいろ蒸し製法で差別化し、おいしさの追求に挑戦

第一医科 株式会社

代表取締役社長 林 正晃

●本社所在地:文京区

●事業概要:医療機器の製造販売および輸出入業務

《受賞理由》 度重なる困難を教訓に国際規格を取得し自社を変革。これまでにない新たな医療機器の開発に挑戦

株式会社 高砂

代表取締役社長 吉田 典靖

●本社所在地:江戸川区

推薦団体:東京東信用金庫

●事業概要:日用清掃用品全般ならびに業務用清掃用品、雑貨などの製造販売

《受賞理由》 時代に求められる「高付加価値製品」の開発と、徹底した「安全管理(HACCP対応)」の追及への挑戦

日進レンタカー 株式会社

代表取締役社長 富田 純正

●本社所在地:目黒区

●事業概要:レンタカーおよび自動車整備

《受賞理由》 カード決済、短時間貸し、マスコットカーなどレンタカー業界で常に先駆的な取り組みに挑戦

野口倉庫 株式会社

代表取締役社長 野口 英徳

●本社所在地:埼玉県戸田市

●事業概要:通販事業者向け物流サービス

《受賞理由》 倉庫業の付加価値を追求。EC市場の拡大を捉え通販事業者をターゲットとしたサービスの提供に挑戦

細田木材工業 株式会社

代表取締役社長 細田 悌治

●本社所在地:江東区

推薦団体:株式会社きらぼし銀行

●事業概要:木製品の加工・販売および木工事

《受賞理由》 「木材を社会の役に立てる」の理念に立ち返り、他社が追随できない木材の高機能化開発に挑戦

株式会社 松田自動車整備工場

代表取締役社長 松田 翔

●本社所在地:墨田区

推薦団体:城北信用金庫

●事業概要:車検整備、钣金塗装等 自動車整備

《受賞理由》 事業承継時の倒産危機を乗り越え、ハイレベルの「ものなおし技術」に挑戦し、組織として一体感を醸成

株式会社 由紀精密

取締役社長 永松 純

●本社所在地:神奈川県茅ヶ崎市

推薦団体:株式会社日本工業新聞社

●事業概要:精密切削加工、装置・部品の設計開発

《受賞理由》 「安定した高い品質・顧客からの信頼性」を武器に、航空宇宙分野・医療分野へ挑戦

株式会社 吉村

代表取締役社長 橋本 久美子

●本社所在地:品川区

●事業概要:食品包装資材の企画、製造、販売

《受賞理由》 日本初導入の印刷機で高品質な小ロットパッケージ提供と経営理念の再構築と浸透で経営危機を克服

「若い世代にも中小企業の魅力を伝えたい」

東京商工会議所では、困難や障壁を乗り越え挑戦を続ける中小企業の魅力を、経営者だけでなく、若い世代に伝えることを目的に、文化学園大学とのプロジェクトを立ち上げました。

文化学園大学について ファッションやビジネス、経営、デザイン、建築、インテリア、観光を実践的に学べる大学です。プロジェクトに参加した同学の造形学部メディア映像クリエイションコースは、様々なメディア制作を学び、ジャンルにとらわれない企画発想や表現を目指しています。授業「メディア・映像プロジェクト」の一環として、45人の学生が本プロジェクトに取り組みました。

プロジェクトの趣旨 本プロジェクトは、東京商工会議所と文化学園大学が連携し、第20回「勇気ある経営大賞」の募集PRムービーならびに募集要項表紙デザイン、メイキングムービーを企画・制作するものです。学生たちは、これまでの受賞企業のうち7社を訪問し、経営者から会社に対する想いや取り組み、受賞後の社内の反応や効果などを聞き取り、企画をつくり上げて作品を完成させました。

プロジェクトの流れ

1

オリエン
テーション

2

受賞企業訪問

- ・株式会社飯田
- ・株式会社ベアーズ
- ・株式会社華光
- ・株式会社マツブン
- ・協栄産業株式会社
- ・芝園開発株式会社
- ・有限会社原田左官工業所



3

学生による企画・制作

4

中間報告会
(企画プレゼン)

5

最終報告会
(作品プレゼン)



Special thanks to...株式会社飯田、株式会社華光、協栄産業株式会社、芝園開発株式会社、有限会社原田左官工業所、株式会社ベアーズ、株式会社マツブン

採用作品



募集要項表紙デザイン案

キャッチコピー： 中小はきっと、想像以上だ
グループ名： ハピネスラズベリー
メンバー： 大作さん(プロジェクトマネージャー)、岩崎さん、風早さん、加藤さん、菊池さん、下峯さん、水書さん

◎コンセプトは「熱さ」「爽やかさ」「中小企業の応援」「女性や若い経営者」です。同賞の堅い印象を和らげつつ、魅力を伝えられる作品にしたいと考えました。

◎雨を合成して天気が悪いところから晴れ間が見えてくるなど、困難に立ち向かって乗り越えていく、心の移り変わりを表現しました。また、役者の方に、ベテラン若手・女性の経営者の役を演じていただきました。ラストの力強い台詞にもご注目ください!



募集PRムービー案



コロナ禍で直接会って作業ができないからこそ、今自分たちが何をできるか考えて、全員で最後までこだわって取り組みました。オンラインでこまめに連絡を取ったおかげで、全員が納得いく作品ができました。

※作品内容は今後、一部修正する場合があります。

各グループの作品

惜しくも採用には至らなかった、他の作品も、ユニークかつ非常に魅力的なアイデアと表現に溢れていました。



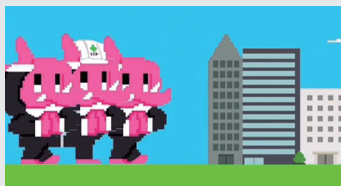
グループ名：株式会社あにまる



グループ名：excel bright



グループ名：壁を乗り越え隊



グループ名：エレファント



グループ名：カムカムモンキー

参加した学生の感想

中小企業は少人数だからこそ絆も深く、従業員の方々が一丸となって事業に取り組んでいることが分かりました。

企業訪問を通じて、自分も社会のために働きたいという気持ちが大きくなりました。

“伝えることの難しさ”を改めて学びました。作品とたくさん向き合った半年間で非常に勉強になりました。



「勇気ある経営大賞」過去受賞企業一覧 ※ データは受賞当時のものです

(第1～3回 2003～2005年)

回数年	賞種	会社名	創業	主な事業内容(業種)	本社所在地
第1回 2003年 (H15年)	大賞	株式会社メディネット	平成 7年	「免疫細胞医療法」における医療機関への支援(サービス)	神奈川県横浜市
	優秀賞	株式会社キャドセンター	昭和 62年	建築シミュレーション等ビジュアルコンテンツ制作(情報サービス)	新宿区
		株式会社生活の木	昭和 30年	ハーブ関連商品の製造・販売(小売)	渋谷区
		日本風力開発株式会社	平成 11年	風力発電所の開発・運営(エネルギー)	港区
		株式会社ピー・ジー・エム	平成 10年	ヨーロッパ古着の量り売り(小売)	目黒区
		マイクロニクス株式会社	昭和 60年	電子計測器・情報通信機器の開発・製造(製造)	神奈川県相模原市
	特別賞	マノ精工株式会社	昭和 23年	切削による精密金属加工(製造)	立川市
		株式会社太新	平成 8年	養殖魚の生産、水産物の加工販売(卸売)	港区
		株式会社ダイワハイテックス	昭和 53年	書籍の包装機械・副資材の製造・販売(製造)	板橋区
		株式会社ファイマテック	昭和 62年	重質炭酸カルシウム(製紙用顔料)の製造(製造)	港区
フットマーク株式会社		昭和 21年	水泳用品・介護用品等の企画・製造(製造)	墨田区	
第2回 2004年 (H16年)	優秀賞	株式会社アイエス	平成 10年	ペットボトル等のケミカルリサイクル技術開発(サービス)	港区
		株式会社アパレルウェブ	平成 12年	ポータルサイト運営、ビジネスマッチング(サービス)	中央区
		エビナ電化工業株式会社	昭和 21年	特殊めっき加工(製造)	大田区
		大智化学産業株式会社	昭和 41年	電子部品素材の水溶性加工溶剤の開発・製造(製造)	墨田区
		株式会社木村技研	昭和 23年	各種トイレ・水処理システムの製造・施工(製造)	世田谷区
		坂田電機株式会社	昭和 27年	土木・建築関連の計測機器の開発・製造(製造)	杉並区
		株式会社シナジー	昭和 59年	システム開発製造・販売(サービス)	品川区
		株式会社日本パープル	昭和 47年	機密書類・情報記録媒体の集荷・抹消処理・保管(サービス)	港区
第3回 2005年 (H17年)	大賞	株式会社サキコーポレーション	平成 6年	プリント基板実装工程向けの自動外観検査装置の開発(製造)	港区
	優秀賞	株式会社アキュラホーム	昭和 53年	住宅建築、工務店経営コンサルティング(建設)	埼玉県さいたま市
		株式会社アタゴ	昭和 15年	各種屈折計(濃度測定)の開発(製造)	板橋区
		株式会社ウェルシィ	昭和 60年	地下水膜ろ過システムの製造・メンテナンス(製造)	中央区
		エム・アンド・エスファインテック株式会社	平成 10年	ガラス研磨装置の開発・製造(製造)	港区
		東成エレクトロビーム株式会社	昭和 52年	電子ビーム・レーザによる金属部品の受託精密加工(製造)	西多摩郡瑞穂町
		マイルストーン株式会社	平成 10年	プラスチック小型非球面レンズの開発・設計(製造)	府中市
		三鷹光器株式会社	昭和 41年	医療・産業用の光学機器等の開発・製造(製造)	三鷹市
		ミナミ株式会社	昭和 55年	半導体表面実装用スクリーン印刷機の開発・製造(製造)	府中市
		株式会社ワールドケミカル	昭和 46年	油回収ポンプ・システムの開発・製造(製造)	港区
		特別賞	イデーアールプロジェクト株式会社	平成 15年	リノベーションを主とする不動産開発の企画・運営(不動産)
	株式会社ロコモジェン		平成 13年	ゲノム創薬に基づく医薬品・診断薬の研究開発(サービス)	港区

(第4～6回 2006～2008年)

回数年	賞種	会社名	創業	主な事業内容(業種)	本社所在地
第4回 2006年 (H18年)	大賞	岡野工業株式会社	大正 13年	痛くない注射針等の金属加工業(製造)	墨田区
		株式会社ダイマジック	平成 11年	3Dオーディオシステムを活用した音響機器開発(製造)	千代田区
	優秀賞	京王電化工業株式会社	昭和 43年	各種メッキ処理、環境対応型メッキ技術の開発(製造)	調布市
		スターウェイ株式会社	平成 11年	再利用梱包箱を利用した物流業(サービス)	港区
		株式会社大和テクノシステムズ	昭和 42年	理科学機器パーツの精密加工・開発・設計(製造)	町田市
		株式会社日進産業	昭和 52年	特殊多機能性塗料の研究・開発・製造(製造)	板橋区
		株式会社橋本铸造所	明治 45年	多品種铸造品の製造・販売(製造)	大田区
		株式会社松崎マトリクステクノ	昭和 17年	繊維編織機械、繊維製品の開発・製造(製造)	板橋区
		株式会社明王化成	昭和 44年	電子部品精密成形、精密金型設計製作(製造)	大田区
	株式会社ユニフローズ	昭和 60年	分析装置用マイクロポンプの開発・製造(製造)	あきる野市	
特別賞	有限会社酒舗まさるや	昭和 43年	地酒と本格焼酎を専門とした酒の販売(小売)	町田市	
第5回 2007年 (H19年)	大賞	株式会社チバダイス	昭和 41年	小型精密歯車の開発・設計・製造(製造)	葛飾区
		東光薬品工業株式会社	昭和 36年	白血病治療薬の開発・製造(製造)	足立区
	優秀賞	株式会社イビサ	昭和 40年	自社ブランド革製手作りバッグの製造(製造)	港区
		京西テクノス株式会社	平成 3年	全メーカーの計測・医療・通信機器の保守・修理(サービス)	八王子市
		昭和測器株式会社	昭和 43年	様々な分野における振動計測器の開発(製造)	千代田区
		株式会社東京信友	昭和 58年	聴覚障がい者用情報伝達機器の開発(製造)	新宿区
		株式会社浜野製作所	昭和 53年	レーザー加工・金型・精密板金・プレス加工(製造)	墨田区
	株式会社ワールドバイオニア	平成 3年	聴覚障がい者向け機器製造及びサポートサービス(製造)	中野区	
特別賞	株式会社ヤマグチ	昭和 40年	地域密着型家電小売業(小売)	町田市	
第6回 2008年 (H20年)	大賞	株式会社エリオニクス	昭和 50年	ナノテク研究用の超微細加工・分析装置の開発(製造)	八王子市
		大和合金株式会社・ 三芳合金工業株式会社	昭和 16年 昭和 38年	特殊銅合金の開発・製造(製造)	板橋区 埼玉県入間郡
	優秀賞	日本分析工業株式会社	昭和 40年	液体クロマトグラフの開発・製造(製造)	西多摩郡瑞穂町
		株式会社マルコム	昭和 48年	はんだ付け関連装置及び核酸抽出装置の開発(製造)	渋谷区
		株式会社メトロール	昭和 51年	機械式高精度接触センサの開発・製造(製造)	立川市
	株式会社リーテム	明治 42年	廃棄物処理及び環境コンサルタント(サービス)	千代田区	
	特別賞	有限会社原田左官工業所	昭和 24年	左官工事及び湿式工事(建設)	文京区

「勇気ある経営大賞」過去受賞企業一覧 ※ データは受賞当時のものです

(第7～9回 2009～2011年)

回数年	賞種	会社名	創業	主な事業内容(業種)	本社所在地	
第7回 2009年 (H21年)	大賞	坂口電熱株式会社	大正 12年	あらゆる産業向けのヒーター及び部品の製造・販売(製造)	千代田区	
	優秀賞	株式会社井口機工製作所	昭和 30年	ボールベアリングを用いた搬送用装置の製造(製造)	練馬区	
		株式会社相馬光学	昭和 51年	光を利用した分析・測定・計測機器の開発(製造)	西多摩郡日の出町	
		株式会社田代合金所	大正 3年	錫合金を用いた内装建材の製造(製造)	台東区	
	特別賞	株式会社ヒキフネ	昭和 7年	装飾・機能・精密などあらゆる種類のめっき加工(製造)	葛飾区	
		株式会社OKUTA	平成 4年	自然素材を利用した住宅リフォーム(建設)	埼玉県さいたま市	
		株式会社環境経営総合研究所	平成 10年	古紙と樹脂を混練・成形した紙製容器等の製造(製造)	渋谷区	
		久米繊維工業株式会社	昭和 10年	国産オリジナルTシャツの企画・製造・販売(製造)	墨田区	
		グラバックジャパン株式会社	大正 14年	印刷、紙器製造、レンズシートの製造・販売(製造)	墨田区	
			株式会社ズーム・ティー・ 有限会社奥谷硝子製作所	昭和 62年 昭和 38年	ドクターベッタほ乳びんほかベビー用品の販売(小売) 手作りによる各種ガラス製品の製造(製造)	港区 江戸川区
第8回 2010年 (H22年)	大賞	アルケア株式会社	昭和 30年	医療・福祉・健康分野器具の開発・製造(製造)	墨田区	
	優秀賞	日本理化学工業株式会社	昭和 12年	チョークを中心とする文具・事務用品製造(製造)	神奈川県川崎市	
		株式会社オプナス	昭和 5年	自動販売機・住宅ドア等の錠及び鍵の製造(製造)	千代田区	
		株式会社グルメン	昭和 59年	日配食品を中心とする食品流通(卸売)	港区	
	特別賞	株式会社長津製作所	昭和 25年	精密プラスチック金型の設計・製作(製造)	品川区	
		株式会社マテリアル	平成 4年	非鉄金属材料販売、精密機械加工(製造)	大田区	
		株式会社ミラック光学	昭和 38年	精密光学機器・位置決めステージ等の製造(製造)	八王子市	
			アラヤ株式会社	平成 16年	製品の取扱説明書等の多言語翻訳(サービス)	目黒区
			株式会社大麦工房ロア 有限会社モーハウス	昭和 61年 平成 9年	大麦を使った菓子・食品の製造・販売(製造) 授乳服の製造・販売(製造)	栃木県足利市 茨城県つくば市
	第9回 2011年 (H23年)	大賞	株式会社サカエ	昭和 27年	電気機械器具製造業(シーヒーター、シュレッダー、検査用医療機器等の製造・販売)(製造)	港区
優秀賞		アトムメディカル株式会社	昭和 13年	医療機器の製造、販売、輸出入及び保守、メンテナンスサービス(製造)	文京区	
		小杉造園株式会社	昭和 18年	庭園のデザインから施工、メンテナンスまでの一連の業務請負(建設)	世田谷区	
		株式会社データ・テック	昭和 58年	車載機「セイフティレコーダー」の開発、販売及び支援業務(製造)	大田区	
特別賞		株式会社旅籠屋	平成 6年	ロードサイドホテルチェーン「ファミリーロッジ旅籠屋」の経営(サービス)	台東区	
		深中メッキ工業株式会社	昭和 27年	電気メッキ業(主に、電子部品の表面処理)(製造)	墨田区	
		福永紙工株式会社	昭和 38年	印刷・紙器加工(製造)	立川市	
	株式会社ベアーズ	平成 11年	家事代行、介護支援、子育て支援、ハウスクリーニング(サービス)	中央区		

(第10～13回 2012～2015年)

回数年	賞種	会社名	創業	主な事業内容(業種)	本社所在地
第10回 2012年 (H24年)	大賞	株式会社日本レーザー	昭和 43年	レーザー・光学機器製品の輸入販売及び自社品開発販売・サービス(卸売)	新宿区
	優秀賞	株式会社鬼塚硝子	昭和 42年	各種ガラス機器、CO2レーザー、電界放出型X線管の製造販売(製造)	青梅市
		有限会社清田製作所	昭和 38年	半導体関連電子部品回路検査装置用コンタクトプローブ製造・販売(製造)	北区
		株式会社コヤマドライビングスクール	昭和 32年	自動車教習所(サービス)	渋谷区
		ダイヤ精機株式会社	昭和 39年	自動車メーカー及び部品メーカー向け精密部品・治工具・設計(製造)	大田区
		株式会社田中医科器械製作所	大正 5年	手術用鋼製手術器械の製造販売(製造)	北区
	特別賞	武州工業株式会社	昭和 27年	自動車用金属加工部品・医療機器部品製造、自動制御機械製作(製造)	青梅市
		山万株式会社	昭和 26年	建築設計施工、宅地造成販売、不動産売買、仲介、賃貸、鉄道事業(建設)	中央区
株式会社ユウグレナ		平成 17年	ユウグレナ(和名 ミドリムシ)の研究開発・生産品質管理・販売(製造)	文京区	
第11回 2013年 (H25年)	大賞	株式会社内野製作所	昭和 2年	新車開発用の歯車試作からF-1や航空産業用の歯車までを製作する製造業(製造)	八王子市
	優秀賞	カナパッケージ株式会社	昭和 51年	各種緩衝剤・設計・試験・製造・販売(製造)	埼玉県入間市
		株式会社西尾硝子鏡工業所	昭和 7年	商業施設で使用されるショーケースなどのガラス加工・施工業務(建設)	大田区
		日進精機株式会社	昭和 32年	超精密金型製造及び精密金属プレス加工、CNCパイプベンダー他製造販売(製造)	大田区
		株式会社ミノダ	昭和 39年	キャラクター商品企画製造、ワッペン等刺繍加工、通販サイト運営(製造)	千代田区
		株式会社ユニバック	平成 2年	フィルタ製造販売、空調設備の保守、管工事・電気工事(建設)	埼玉県川口市
	特別賞	システム・インストルメンツ株式会社	昭和 47年	医療、環境、健康、バイオ関連装置の製造・販売(製造)	八王子市
		株式会社清和光学製作所	昭和 22年	光学精密機器・装置開発製造(製造)	中野区
第12回 2014年 (H26年)	大賞	株式会社アイオイシステム	昭和 59年	電子関連機器の設計・開発、製造・販売(製造)	大田区
	優秀賞	芝園開発株式会社	昭和 61年	時間貸の駐輪場・駐車場の運営管理、放置自転車対策事業などの受託(サービス)	足立区
		株式会社東洋ポデー	昭和 31年	トラックの荷台(リアボディ)の設計・製造・販売(製造)	武蔵村山市
	特別賞	有限会社エニシング	平成 12年	日本伝統の帆布素材の前掛けの企画製造販売(小売)	小金井市
		東京ブラインド工業株式会社	昭和 24年	各種ブラインド・間仕切りの製造・販売・保守・修理サービス(製造)	港区
第13回 2015年 (H27年)	大賞	スタック電子株式会社	昭和 46年	テレビ放送や防災無線等で用いられる高周波と光の伝送機器(製造)	昭島市
	優秀賞	株式会社ウエマツ	昭和 33年	ポスター・カタログなどの高付加価値多色印刷物製造(製造)	豊島区
		株式会社CSS技術開発	昭和 60年	測量サービス、土質試験、測量機レンタル、測量ソフト開発・販売(サービス)	多摩市
	特別賞	北星鉛筆株式会社	昭和 26年	鉛筆製造と製造時に排出する廃棄物「おが屑」の再商品化事業(製造)	葛飾区
		株式会社ヒカリ	昭和 42年	理容師・美容師専用シザース、ネイリスト専用ニッパー開発・製造・販売(製造)	板橋区

「勇気ある経営大賞」過去受賞企業一覧

※ データは受賞当時のものです

(第14～18回 2016～2020年)

回数年	賞種	会社名	創業	主な事業内容(業種)	本社所在地
第14回 2016年 (H28年)	大賞	株式会社キミカ	昭和 16年	アルギン酸ならびにその応用製品の製造および販売(製造)	中央区
	優秀賞	株式会社アスペクト	平成 8年	ハイエンド3Dプリンターの開発・製造・販売(製造)	稲城市
		管清工業株式会社	昭和 37年	下水道管路施設管理業(建設)	世田谷区
	特別賞	株式会社東京インストルメンツ	昭和 56年	光学機器、レーザー、計測機器の輸出入、分析装置の製造販売(卸売)	江戸川区
株式会社マツブン		昭和 14年	一般企業向けオリジナル刺繍商品の製作販売(製造)	足立区	
第15回 2017年 (H29年)	大賞	株式会社丸高工業	昭和 29年	耐震・改修工事を中心とした建設工事全般(建設)	品川区
	優秀賞	協栄産業株式会社	昭和 60年	合成樹脂の再生加工・販売(製造)	栃木県小山市
		株式会社南武	昭和 16年	金型用油圧シリンダー、重工業向けロータリージョイントの設計・製造・販売(製造)	神奈川県横浜市
	特別賞	株式会社協進印刷	昭和 26年	高機能・高付加価値な紙パッケージの企画・製造及び提案営業(製造)	世田谷区
株式会社ワキュウトレーディング		平成 7年	マッシュルーム専門商社(卸売)	町田市	
第16回 2018年 (H30年)	大賞	日本電鍍工業株式会社	昭和 31年	金属めっき加工業(製造)	埼玉県さいたま市
	優秀賞	株式会社飯田	大正 元年	厨房用品専門販売業(小売)	台東区
		エコサイクル株式会社	平成 11年	土壌汚染調査、浄化工事、水処理、浄化剤の開発・製造・販売(建設)	中央区
	特別賞	英弘精機株式会社	昭和 2年	理化学機器、計測機器、光学機器の製造及び輸出入販売(製造)	渋谷区
株式会社エジソン		平成 6年	環境・廃棄物管理システム・サービスの提供(サービス)	茨城県つくば市	
第17回 2019年 (R1年)	大賞	株式会社東鋼	昭和 12年	精密切削工具の製造・販売(製造)	文京区
	優秀賞	株式会社華光	昭和 39年	様々な金属による精密極細管の開発・製造事業(製造)	北区
		東京彫刻工業株式会社	大正 8年	刻印、刻印機の製造、販売(製造)	墨田区
	特別賞	株式会社若松	文化 9年	酒造業、雑貨小売業、不動産賃貸業(製造)	港区
第18回 2020年 (R2年)		新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け中止			

第19回「勇気ある経営大賞」運営・選考組織

(敬称略・順不同)
2021年9月1日現在

実行委員会 [本事業の運営を統括]

委員長	三部	敏宏	東京商工会議所	副会頭 (本田技研工業株式会社 社長)
委員	大久保	秀夫	東京商工会議所	副会頭・中小企業委員長 (株式会社フォーバル 会長)
委員	下村	節宏	東京商工会議所	特別顧問・工業部会長 (三菱電機株式会社 特別顧問)
委員	藤本	隆宏	早稲田大学	教授・東京大学 名誉教授
委員	鵜飼	信一	早稲田大学	名誉教授
委員	望月	晴文	東京中小企業投資育成株式会社	社長
委員	鶴田	東洋彦	株式会社日本工業新聞社	社長

選考委員会 [選考の統括ならびに最終選考(プレゼンテーション審査)を担当]

委員長	藤本	隆宏	早稲田大学	教授・東京大学 名誉教授
副委員長	望月	晴文	東京中小企業投資育成株式会社	社長
委員	鵜飼	信一	早稲田大学	名誉教授
委員	宮入	正英	東京商工会議所	常議員・事業承継対策委員長 (株式会社宮入 社長)
委員	高橋	ゆき	東京商工会議所	議員 (株式会社ベアーズ 副社長)
委員	角口	勝彦	地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター	理事・開発本部長
委員	矢田部	裕文	公益財団法人東京都中小企業振興公社	専務理事
委員	湊元	良明	東京商工会議所	理事・事務局長

選考ワーキンググループ [第二次選考(書類審査)・第三次選考(実地調査)を担当]

座長	鵜飼	信一	早稲田大学	名誉教授
委員	井上	考二	株式会社日本政策金融公庫	総合研究所 主席研究員
委員	大場	順二	公益財団法人東京都中小企業振興公社	企画管理部 企画課長
委員	小野	晴世	Web活用経営株式会社	社長
委員	桑本	淳子	東京中小企業投資育成株式会社	ビジネスサポート部長
委員	鉢嶺	実	信金中央金庫	地域・中小企業研究所 主任研究員
委員	福田	和彦	一般社団法人東京都中小企業診断士協会	城南支部執行委員
委員	山下	健	東京商工会議所	理事・中小企業部長

第一次選考委員 [第一次選考(書類審査)を担当]

委員	石川	知穂	中小企業診断士
委員	川橋	隆則	中小企業診断士
委員	坂口	到	中小企業診断士
委員	佐川	博樹	中小企業診断士
委員	佐藤	正樹	中小企業診断士
委員	寶積	昌彦	中小企業診断士
委員	松原	和枝	中小企業診断士
委員	渡辺	孝	中小企業診断士

「勇気ある経営大賞」運営事務局

東京商工会議所 中小企業部

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-2 丸の内二重橋ビル

Tel.03-3283-7754 URL <https://www.tokyo-cci.or.jp>